

見どころいっぱい

姫路文学館へ

姫路文学館

石だたみ通り テクテク

MAP

板戸絵



何枚の板戸絵を見ることができるかな?

姫路文学館

建築家・安藤忠雄氏により、城を回遊する空間、文学と対話する空間として設計されています。

●望景亭

大正時代に建てられた和風建築。日本庭園から見る姫路城の眺めもバツグンです。

●南館

司馬遼太郎記念室

司馬遼太郎の作品と生涯を資料と映像で紹介しています。

●北館

どこからでも緑をバックにした眺めを満喫できます。展示物を見てから、次は外観を散策して下さい。

●男山配水池公園

急な階段を登り詰めた山頂からは姫路市内を一望できます。姫路城の大手守と3つの小天守が真横から見えるのはここだけ!! 脚力に自信がある方は必見かも。

●男山八幡宮

毎年二月の厄神祭は終日大賑わい。参道には、ユニークなモニュメントがあちらこちらに!!

●水尾神社

狛犬が迎えてくれます。

●千姫天満宮

恋愛成就を祈願したかわいい羽子板の形の絵馬がいっぱい。

●吉水地蔵

かわいいお地蔵様がお行儀良く、並んでいらっやいます。

●鷺の清水

播磨十水のひとつに数えられた遺構を再現したものです。

●有本芳水・三木露風詩碑

阿部知二文学碑

姫路文学館ではお馴染みの...

清水橋から姫路文学館まで西へ徒歩約3分

清水橋

ループバス停
清水橋(文学館前)

石だたみ通り

千姫羽子板絵馬の看板
千姫羽子板絵馬に切手を貼れば郵送することもできます。絵馬は定行酒店で販売しています。

千姫の小径



内濠沿いの道



お城から約11分

内濠沿いの道→清水橋→石だたみ通り→姫路文学館

好古園の白壁と姫路城石垣を見ながら清水橋へ。たくさんのビューポイントあり!!

お城から約11分

千姫の小径→清水橋→石だたみ通り→姫路文学館

船場川に沿って歩くと、折々の季節を感じられます。行きはお濠沿いの道、帰りは千姫の小径コースはおススメ!!

お城から約11分

町家が残る道→清水橋→石だたみ通り→姫路文学館

どこか懐かしい古い町並みと町家が並んでいます。ループバスはこの道を通ります。出会えたらラッキーかも!!

お城から約8分

バス・車でいく道→姫路文学館

車でご来館される方はこの道で。こちらの道からも歩いて行けます。

(姫路市指定)
保存樹とほころ
エノキとムクノキの合体木。かなりの大木です。居場所が分からなくなったらこの木を探しましょう。

古い町並みだけの一方通行の細い道

女の子のモニュメント

バス・車でいく道

- 歩約3分 姫路文学館
- 歩約5分 姫路文学館案内看板
- 歩約5分 姫路城(桜門橋)

- 歩約3分 姫路文学館
- 歩約4分 清水橋
- 歩約4分 町家が残る道入口
- 歩約4分 姫路城(桜門橋)

- 歩約3分 姫路文学館
- 歩約4分 清水橋
- 歩約4分 千姫の小径入口
- 歩約4分 姫路城(桜門橋)

- 歩約3分 姫路文学館
- 歩約5分 清水橋
- 歩約5分 内濠沿いの道入口
- 歩約3分 姫路城(桜門橋)

内濠沿いの道入口



姫路警察署

城見台公園

姫路護国神社

武者溜まり

桜門橋

姫路動物園

世界文化遺産
国宝 姫路城

姫路市立美術館

兵庫県立歴史博物館

シロトピア記念公園

日本城郭研究センター
城内図書館

はりまのおとめ
播磨娘子
万葉歌碑